

令和 6年度 子どもの居場所づくり推進事業 事業計画書

団体名 (月ノヒカリ)

1. 事業の内容

① 事業の目的	☒ 家で1人で食事をする、夜遅くまで1人で過ごすといった環境にあるなど、家庭的に様々な課題のある子どもたちが、食事の提供を通じ、地域で安心して過ごせるための居場所づくりに取り組みます。 各地で子ども食堂が拡がりを見せる中、食物アレルギー児の対応がなされているところは数少ない。 アレルギーがあっても不安感の少ない子ども食堂をはじめとした居場所づくりや災害時の炊き出しの参考になれるよう、食物アレルギーがあっても気軽に参加できる居場所づくりに取り組みます。
② 取り組みの内容 (次ページに続く)	1. 事業の名称 (Aru Nai Café ある ない かふえ) 2. スタッフ数 (約5 人) 3. 実施場所 (利用施設名 Cafe Cajjo) (利用施設住所 枚方市西禁野1-6-28) 4. 準備食数(区分と食数) ・<u>区分</u> ※以下のどちらかの記号に○をしてください。 A: 実施1回の子どもへの準備食数を20食以上の規模で運営 B: 実施1回の子どもへの準備食数を20食未満の規模で運営 ・実施1回の子どもへの準備食数 (25 食) 5. 利用定員(1回あたり) (約 35 人) 6. 事業開始(予定)日 (令和6年 6月 21日) ※現在、同様の取り組みを既に実施されている場合は、その開始された日を記入してください。 7. 実施日 (第3金曜日中心 変更になる月もあり) 8. 実施時間 (オープン 17時~19時 ラストオーダー18時半) 9. 利用者等からの問い合わせ先(市ホームページなど公開用) 電話: FAX: Eメール: tsukinohikari.conco@gmail.com

②取り組みの内容 (前ページの続き)	10. 食材の調達方法 可能な限り地域住民や子ども食堂ファンクラブからの寄付により食材を賄い、一部は市の補助金を活用しながら購入することで調達する。8 大アレルゲンを含まないフードロス食材は期待薄なため大人の協力金にて食材購入予定。 11. 食事の内容 8 大アレルゲン（卵、乳、小麦、えび、かに、落花生、くるみ）不使用の発酵カレーや豚汁など汁物とごはんの提供 12. 利用者負担 中学生以下無料、高校生300円/食、大人700円/食を協力金として徴収 13. 食事提供以外の取り組み 食事の提供になれてきたら、食育プログラムの実施：子どもたちに栄養や食の大切さを教えるプログラムを実施したいと考えています。 ・ポリ袋クッキング・アレルギーの人が安心できる炊出しなどの工夫 ・アルファ化米などの災害食を美味しく食べる方法 など 親同士の情報交換の場の提供 食物アレルギー、アトピーに関する相談にのる
② 安全管理の考え方	・肉は火をしっかりと通す。・肉と生食する物は同じまな板、包丁を使わない。・手洗いの励行 など保健所の指導に基づき安全管理を行う。 ・協力者（ボランティア）の衛生管理を定期的に行う。 ・ボランティア保険に加入。
③ 情報発信の考え方	・近隣の図書館、ふれあいルームなどにチラシの配架をお願いする。 ・SNS を活用
⑤事業の継続に関する考え方	・利用者として参加くださる大人で賛同してくれる方に呼びかける ・協力者を増やし、無理のないよう分担してもらう ・地域に対し活動を知ってもらい、互いにつながりあい、協力理解してもらえるよう努める。
⑥団体の活動実績	・2021 年より3 年間ふれあいルーム事業受託（さだ図書館） ・2022 年幸子ファンド助成事業採択（枚方市社会福祉協議会） ・2023 年「孤育てO！子どものアレルギーと上手に付き合う プロに聴く子育ての極意」連続講座を開催（枚方市後援、キリン福祉財団地域のちから応援事業）、つながりワーカー養成講座（中央共同募金会事業）開催 ・災害とアレルギー、仲間づくりの始め方（門真市 WESS 委託講座）など講座講師、親子サロン、食物アレルギー・アトピーのお話会などを実施
⑦自由記入 (その他提案等があれば)	

(様式第2号)

2. 実施のスケジュール

	実施予定回数	実施の概要
4月	実施予定回数 _____回	
5月	実施予定回数 _____回	
6月	実施予定回数 _____1_____回	6/21(金)
7月	実施予定回数 _____1_____回	7/19(金)
8月	実施予定回数 _____1_____回	8/30(金)
9月	実施予定回数 _____1_____回	9/20(金)
10月	実施予定回数 _____1_____回	10/18(金)
11月	実施予定回数 _____1_____回	11/15(金)
12月	実施予定回数 _____1_____回	12/20(金)

(様式第2号)

	実施予定回数	実施の概要
1月	実施予定回数 1 回	1/17(金)
2月	実施予定回数 1 回	2/21 (金)
3月	実施予定回数 1 回	3/7(金)

実施予定回数（補助対象となる回数：週1回が上限）の年度合計

10 回・・・①

3. 計画に基づく申請補助額

運営経費

※上記①の回数に、準備食数の区分が「A」の場合は、7,000円、「B」の場合は、5,500円を乗じた金額

金 64,000 円 ・ ・ ・ ・ ・ (1)

初期経費（新たに補助金の交付を受ける団体のみ）

金 100,000 円 ・ ・ ・ ・ ・ (2)

合計 ・ ・ ・ ・ ・ (1) + (2)

金 164,000 円

令和6年度 子どもの居場所づくり推進事業

収 支 予 算 書

団体名 (月ノヒカリ)

運営経費

収 入

項 目	予算額	内 訳
市補助金	64,000 円	5,500 円×4、7,000 円×6
参加費 (高校生以上の参加者からの徴収金)	85,000 円	(300 円×5+700 円×10) ×10
その他収入金 (団体自己資金、寄付金等)	0 円	
合 計	149,000 円	

支 出

項 目	予算額	内 訳
食材費	74,000 円	7,400×10 回
消耗品費	5,000 円	ゴミ袋、文具、消毒・除菌グッズ、衛生手袋など
備品購入費	0 円	
謝礼金	0 円	
使用料・賃借料	50,000 円	5,000 円×4、6,500 円×6
光熱水費	0 円	
保険料	9,000 円	大阪府社協ボラ保険Ⅲ型@30 円×30 人×10 回
印刷費	2,000 円	印刷代
通信費	0 円	
修繕費	0 円	
食品衛生責任者となる ための講習の受講料	0 円	
合 計	149,000 円	

初期経費

(新たに補助金の交付を受ける団体のみ)

収 入

項 目	予算額	内 訳
市補助金	100,000 円	
その他収入金 (団体自己資金、寄付金等)	0円	
合 計	100,000 円	

支 出

項 目	予算額	内 訳
備品購入費	100,000 円	看板、のれん、エプロン、印刷、調理器具、調味料 など
施設改修費	円	
合 計	100,000 円	

※事業に要する支出額から事業に係る収入額（参加料や団体自己資金、寄付金等）を控除した額（実支出額）が、補助限度額を下回る場合は、実支出額が「市補助金」となります。